



高崎市議会

新風会報

SHINPU KAIHO

平成31年冬号

発行所 高崎市議会新風会広報局
発行責任 新風会広報局
〒370-8501 群馬県高崎市高松町35番地1
新風会ホームページ
http://www.shinpuikai.com/

新風会からの
ごあいさつ

明けましておめでとうございます。
平成の時代が4月末をもって区切りとなり、新しい時代を迎えることとなります。本市においては本年、高崎芸術劇場がオープンする予定であり、群馬県のコンベンション施設、Gメッセ群馬も2020年春のオープンの予定で建設が進められています。都市集客施設の整備が大きく進

んでおり、本市の今後の発展に大いに寄与するものと思えます。これもひとえに市民皆様のご理解ご協力のおかげと感謝申し上げます。
2019年も市民の皆様様の安心と幸福のため、また、市政全般にわたりご期待に沿えるよう、新風会所属職員一同、力を合わせて取り組む所存です。
本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



平成30年 第5回定例会等のご報告

予算の執行・議案の議決・会派要望

本会議のご報告

平成30年第5回定例会が、11月29日から12月13日の15日間の会期で開催され、報告2件、承認3件、議案44件が議決されました。また意見書2件の採択、請願3件の審査を行いました。主な内容としては、高崎芸術劇場に関する条例の一部改正、20の公共施設における指定管理者の指定、人権擁護委員候補者の推薦等です。



本会議の賛否
一覧表示

平成29年度より本会議での各議員の賛否を、「議会だより」に掲載することとなりました。これは新風会が提案し各派代表者会議で決定したものです。今議会では、議案1件、請願3件で賛否が分かれました。一覧表示に

ついでには後日配布の「議会だより」をご覧ください。

新町芝生広場
買収決定

新町弁財天公園隣の芝生広場18,500㎡を、高崎市が購入することが今議会補正予算で決定いたしました。同広場はカネボウが所有し、その後群馬県が買い上げたものです。新風会では、以前より高崎市の所有としてもらうことを要望してまいりました。今回実現し、さらに高崎市はこの場所に防災機能を備えた住民体育館を建設する方針です。新町地区にとつては、極めて重要な防災拠点となります。



群馬県から市が購入することになった
新町芝生広場

小中学校の特別教室
エアコン設置実現

新風会からの平成31年度予算要望のうち、重点項目の一つである、特別教室へのエアコン設置が、今議会補正予算において決定いたしました。学校によって条件は変わりますが、各学校3室程度、使用頻度の多い理科室等を優先的に設置することとなりました。
高崎市内の小中学校において、普通教室のエアコン設置は、平成29年度末で100パーセントとなっております。今回特別教室について設置が決定しましたので、子どもたちの教育環境の大幅な改善が図られます。



通路路ブロック塀
の改修工事

平成30年6月大阪北部地震において、通路路のブロック塀が倒壊し、小学生の女児が亡くなるという事故がありました。新風会でも市内危険箇所を指摘してまいりましたが、高崎市では、通路路にある900カ所のブロック塀の緊急点検を行い、特に危険性が認められる箇所は直ちに撤去いたしました。今議会補正予算において、ブロック塀改修の事業が上程され、順次改修していく予定です。



箕輪小学校
二期工事完成

長年の懸案であり、新風会として長く要望してきましたが、箕輪小学校建て替への第一期工事が完成しました。1月7日完成式典が行われ富岡市長、柄沢議長より挨拶が行わ



れます。新しい校舎は木造2階建てであり、木のぬくもりが感じられる建物です。新校舎は、主に普通教室として活用され、子どもたちの教育環境が大きく改善されます。



西国分グラウンド
ゴルフ場開園

平成30年11月高崎市西国分町に、西国分グラウンドゴルフ場が開園いたしました。この場所は平成29年5月に閉鎖した、国分寺ゴルフセンターを改修して整備したものです。同センターの所有者である、蜂須賀様より市民・地域のために跡地を使用したらどうか、という話からリニューアルしてきました。今後、関係する皆様に有効に利用していただくことを期待いたします。

### 手話に関する記事が特集!

手話サークル代表者の対談記事。5ページにわたる紹介は圧巻です。これも私たちが取り組んだ条例制定の成果です。是非、ご一読ください。

新風会としては、これからの様々な障害に悩む方々に寄り添い、困難を克服できるような政策の実現に向け、全力で取り組みます。



高崎市は、広報高崎11月15日号で、手話に関する記事を集めました。表紙に手話サークル「ひまわりの会」(2から3ページ)、「手で伝えるコトバ・手話」と題する記事と平成31年1月26日の手話言語条例記念フォーラムの紹介、4から5ページに「聞こえる人も聞こえない人も安心して暮らせるまちに」と題して、富岡賢治市長と高崎市聴覚障害者協会理事長、手話通訳者

平成30年11月6日市道C1001号線に、新しい歩道橋が完成しました。西部小学校、八幡中学校の子どもたちの登下校時の安全確保のため、新風会で要望してきた内容であります。当日は富岡市長の式辞、柄沢議長、祝辞の後マーチングバンドを先頭に渡り初めが行われました。歩道橋の命名は西部小学校5年柴田真奈さんが行いました。



「若田の丘歩道橋」が完成

### 新町住民体育館改築へ

高崎市は新町住民体育館を改築する方針を固め、新施設の概要がわかりました。鉄骨鉄筋コンクリート造3階建て、延べ床面積2700㎡とする計画。1階はバスケットボールコートで1面、バレーボールコートでは2面で競技が可能。屋上は陸屋根で、その上に屋根をかける。建物の周りにらせん状にスロープを設置し、洪水被害の時、屋上に避難できる施設。建設予定地は新町地域の北西側、弁財天公園に隣接する芝生広場の一角。現在群馬県が所有していますが、今定例会に市が購入するための補正予算が計上され、可決されました。

新風会では、これまで継続して新町住民体育館の改築、芝生広場の有効活用、水害対策の推進について要望してきました。このたび、これら3つが一度に実現することになります。



新風会より、市内小・中学校の特別教室にエアコン設置を進める緊急要望をしており、今定例会の一般会計補正予算で計上され可決しました。新風会では、さらに引き続き、市民の皆様から強く要望を受けている市内小・中学校のトイレの洋式化を実現するために、市当局に要望をしております。実現に向け、一層の努力をいたしますので、ご支援を宜しくお願い致します。

### 小・中学校トイレの洋式化要望!

高崎市は、広報高崎11月15日号で、手話に関する記事を集めました。表紙に手話サークル「ひまわりの会」(2から3ページ)、「手で伝えるコトバ・手話」と題する記事と平成31年1月26日の手話言語条例記念フォーラムの紹介、4から5ページに「聞こえる人も聞こえない人も安心して暮らせるまちに」と題して、富岡賢治市長と高崎市聴覚障害者協会理事長、手話通訳者

### 河川の危険箇所点検と改修

高崎市内の河川について、災害危険箇所の点検を行うと共に、大規模な対策工事が進められています。これまでに井野川、榛名白



改築中の高浜長寿センター



新築中の久留馬公民館

川(高崎地区、箕郷地区)、温井川、一貫堀川等の改修が行われました。今年度は寺尾町の雁行川について対策を行う予定です。雁行川については、7月に河川内の葎や雑草の除去を行い、3月までに堆積土砂の搬出を行う計画です。5月21日富岡市長が現地の状況を視察いたしました。新風会では、河川の改修と安全対策について常に要望しております。

ガン患者の社会生活を支援するため、高崎市は来年度にも医療用ウィッグ(かつら)や、胸部補整具の購入費用を助成する制度を新設する方針を固めました。この制度はがん患者の皆様の声に耳を傾け、私たち高崎市議会新風会の議員が会派として執行部に要望をいたしました。

### 高崎市のガン患者助成制度 高崎市議会新風会が会派として市に要望書を提出



市長による雁行川視察

### 会派視察

めざましい成果を上げている「まちづくり長野」の取り組み



新風会で長野市の(株)まちづくり長野の視察を行いました。

主な事業は、商業施設管理運営事業で、その中に「ばていお大門」の運営の柱があり、ほかに、TOMATO食品館「もんぜんぷら座」の施設管理をしていて、商店街活性化支援事業で、共通駐車サービス券「長野まちなかパークینگ」事業や空き店舗情報サービス事業さらに、長野市中心市街地活性化協議会事務局長野市中心市街地活性化協議会の運営や遊休不動産活用事業などを幅広く手掛けている。

中でも空き店舗情報サービス事業では空き家見学会を定期的に開催し、より良い物件情報を発信し、新規出店した店は、1992年から18年間で83軒と、驚異的なスピードで新たな店舗が出店できているのは素晴らしい、衰退していた街並みが活気に



環境にやさしいバイナリー発電を研究

溢れている状況が見受けられます。

高崎市も官民一体となった取り組みで中心市街地の空き家空き店舗が新たな魅力のある店舗として蘇るよう提案していきたい。

東日本大震災と原発事故の影響で風評被害を受け、宿泊客が激減したため22軒あった旅館も16軒に減少と、危機的な状況の中打開策を模索している福島県土湯温泉町を視察しました。ここでは土湯温泉町の宝である「温泉」と「水源」を活用した再生可能エネルギーの推進で起死回生を図っています。

温泉を使ったバイナリー発電は沸点の低いアンモニアなどの液体を触媒として、50度から200度前後の温泉を熱交換器で蒸発させ、タービン発電機を稼働させて発電するシステムで、事業採算性が高いとのこと。高崎市が事業主体の温泉施設が市内に何カ所かありますが、地熱発電は環境にやさしい自然エネルギーなので、本市でも実現するよう提案していきたい。

環境にやさしいバイナリー発電を研究

### 一般質問

※以下、質問順で掲載しております。こちらに掲載している内容は、答弁の一部です。答弁の全文は新風会ホームページにて随時アップしてまいります。

議員発言  
執行部答弁



松本 賢一

新町住民体育館について  
建設場所は。

芝生広場の一角。現在、県有地で面積は約18,500㎡。全体を広域避難場所の機能を有する防災拠点として県から購入する予定。

新体育館の概要と避難所機能が必要と理由は。

鉄骨鉄筋コンクリート造の3階建ての高さ、延べ床面積約2,700㎡。バスケットコートで1面、バレーコートでは2面で競技が出来る広さのアリーナ、屋上は陸屋根で、その上に屋根を架け、建物の周りにらせん状のスロープを設置し、浸水時に屋上への避難が可能とする。新町地域は、烏川や神流川、温井川に囲まれ、国公表の洪水浸水想定区域によると、浸水深が最大約6メートル。3階建て以上の建物を対象に、洪水時に市民の命を守るための「一時避難場

所」の確保を進めているが、芝生広場周辺には1か所のみ。ここに整備することで、2,000人規模の緊急避難者の受け入れを想定。



大竹 隆一

農地の規制緩和について  
市街化調整区域等の広域幹線道路沿線は、通過させるだけでなく、相応しい開発ができないか。

開通により、「ひと」や「もの」の流れの変化により、交流人口が増加するものと考えている。通過に終わらせることなく、沿線地域の経済発展や観光振興に繋がられる。地域の実情に合わせた開発手法を検討している。

これからの水の利用の考え方について

吉井地域では2万人以上の水利権の余裕がある、水を利用する企業や会社を誘致する考えは。

高速道路利用や幹線道路の整備も進み、地理的要件や利便性もよい。立地を希望する企業の



ニーズが高い地域。地域経済の活性化や雇用創出のための企業誘致は重要。地域資源である水を有効活用の一つの手段として企業誘致につなげていきたい。



時田 裕之

**議** 災害が発生または発生するおそれがある場合に、どのような方法を市民に避難情報を周知しているのか。

**執** スピーカー付の公用車による巡回広報、防災情報放送システムや支所地域の防災行政無線のスピーカー、SNSの活用、報道機関への情報提供、災害専用電話☎321・5000でお伝えしています。

**議** 本市における避難所の開設や運営は、どのようになっているのか。

**執** 各施設の近傍に在住する職員2名を避難所開設担当者として指定、開設手順、避難者の受け入れ、配置した備蓄品等の確認を行っている。

**議** 避難所運営支援システムを構築の予定は。

**執** 災害対策本部と避難所、また配送拠点とが一元的に情報共有できることから、有効なものであると認識しており、より良い方法について研究したい。



後閑 賢二

**議** 通称「飛行場たんぼ」と呼ばれている水田地帯だが、不耕作地の現状をどう捉えているのか。

**執** 市内でも有数の規模を誇る優良農地であることから、農用地の活用について引き続き検討を進める。

**議** 水田区画が10アールと小面積のため、請負耕作者がいない。この地域は、高浜バイパスと西毛広域幹線道路の十字軸に位置しているため、本市発展のために開発を優先すべきと思うが。

**執** 広域幹線道路の開通で旧飛行場跡地の開発ポテンシャルが非常に大きくなるものと考えているので状況を見極めていく。開発について研究していきたい。

**議** 相続などで地権者の分散化が進んでいく。早急な対応を要望する。



田角 悦恭

公立大学法人高崎経済大学の運営等について

**議** 大学が公立大学法人に移行して8年になるが、法人化前に比べ、大きく変わった点は。

**執** 独立行政法人化は、大学の自主性、自立性及び自己責任を基本としているので、運営面では、大学が策定する「中期計画」に基づき、時代に即した主体的な大学運営を実施し、又予算管理では、研究や地域貢献活動などに柔軟な対応がとれる。

**議** 大学が目指しているあるべき将来像は。

**執** グローバル化への対応と地方創生への貢献ができる人材の育成に向け、教育・研究・地域貢献の質を向上させ社会的使命を果たす。

**議** 学生の入試の志願者数や就職率は。

**執** 志願者数は、7千人後半から8千人で、年度により若干の増減があるが、公立大学の中でも全国から多くの学生が志願する。就職率は、経済学部・地域政策学部とも98%前後で、非常に高い就職率となっている。



追川 徳信

**議** 2020年の群馬DCで、いかにして高崎駅周辺から、旧市内をはじめ倉渕地域や榛名地域、箕郷地域、群

**議** 馬地域、新町地域、吉井地域に顧客を呼び込むのか。

**執** 各地域の観光資源やイベントのPR動画を高崎駅周辺の大型ビジョンで放映したり、拡散性の高いSNSなどで様々な情報発信をして集客につなげたい。

**議** 事業継続のための中小企業者等や個人のマッチング支援などを行うことはできないか。

**執** 後継者不在の事業者の悩みや、起業したい方の相談に対応し、円滑な事業承継が行われるよう努めていきたい。

**議** 高崎市が事業主体の温泉施設を使って地熱発電する考えは。

**執** 本市の温泉施設を地熱発電へ利用できる可能性は低いと考えられるが、再生可能エネルギーに関する技術革新は著しく進歩しているため、引き続き情報収集に努めていく。



渡邊 幹治

**議** 住宅地でのアライグマ、ハクビシン対策のその後について

**執** 本市では、市街地等Cで、いかにして高崎駅周辺から、旧市内をはじめ倉渕地域や榛名地域、箕郷地域、群

**議** 捕獲した際の処分の支援を始めているが、現在までの成果等をお知らせください。

**執** この支援事業の利用件数は57件で、捕獲されたアライグマ等は合計で16頭です。

**議** 良い施策をして頂いていますが、もう少し利用する市民にとって手続き等を簡素化し、又利用期間の延長など、制度の見直しなどは考えているのですか。

**執** 高齢の方や、車などで箱篋を運ぶ手段のない方、あるいはやむを得ず役所の開庁時間内に篋を取りに来られない方などは、職員が箱篋を配送したりあるいは回収するなど、利用者負担を軽減するように見直しをしたい。又箱篋の増設も考え利用期間の延長も考えていく。



白石 隆夫

**議** 学校図書館等を通じた読書活動はどのようなものがあるか。

**執** 各学校でビブリオバトル、読み聞かせ、ブックトーク等取り組んでいる。本を深く読む力やスピーチ力が身につく。各学校で「学校図書館の活用」の位置付けが進んでいる。

**議** スマホと読書の関係はどうか。

**執** スマホ依存になると、短い単語や文章でコミュニケーションを済ませてしまい、長文を読むことが難しくなる。

**議** 学力と読書の相関は。

**執** 相関が強いことが明らかになっている。

**議** たばこと健康について

**執** 受動喫煙防止対策について。

**執** たばこの煙による健康被害を防ぐため重要と認識している。

**議** 飲食店のたばこに対する対応は。

**執** 高崎食品衛生協会が中心となり、4種類のステッカーを配布し掲示してある。



長壁 真樹

**議** 本市の観光振興施策、榛名地域の観光ビジョンについて

**議** 榛名神社・榛名湖へのフリーWiFiの設置は。

**執** 通信事業者から費用を含め情報収集中で今後、具体的な整備の可否を検討していく。

**議** 榛名地域は観光交流ゾーンの位置づけ、榛名地域への大型バスの駐車場とトイレを「ぐんさん跡地・神山

市営住宅（入居者の同意が得られれば）設置していただきたい。老朽化した榛名湖畔「レイクサイドゆうすげ」の日帰り入浴・足湯設置へのリニューアルを要望する。



清水 明夫

**議** 来年度施行予定のがん患者助成制度の概要は。

**執** 医療用ウィッグや補整着などの胸部補整具の購入費を助成する制度。

**議** 経済的、精神的、肉体的に支援する素晴らしい施策。ウィッグ、エビテーゼ以外にも専用のヘッドスカーフ・ニット帽などもご検討を。

**議** 高崎商科大学が行った認知度調査では、昨年比で倍に近い認知度の向上が見られた。民間団体の功績は大きく、1周年記念式典で上野三碑ボランティア会、山上碑・金沢碑を愛する会、上野三碑をつなぐ会の普及活動が表彰された。

**執** 引き続き連携して上野三碑の保護と活用をすすめていく。

**議** 上野三碑にも関連高い山名古墳群に関して、公園整備の要望が長年挙がっている。部分的に芝張りなどの簡易

的な整備だけでもお願いしたい。



後藤 彰

**議** 子育て支援について

**執** 共働きの子供を持つ方々が安心して働くことができるよう、本市で実施している子育て支援策についてお伺い致します。

**執** 共働き家庭における子育てと仕事の両立支援策の一環として、保育所、放課後児童クラブの整備をはじめ、保護者への経済的、精神的な負担軽減施策として保育料の軽減や、病児病後児保育の拡充に取り組みしており、平成29年4月に開設した「子育てなんでもセンター」では、子育て世代の方々が子育てや就労をはじめとした様々な相談や支援がワンストップで受けられる子育て支援の拠点として多くの方々に利用して頂いております。

**議** 中小企業の支援について

**議** 出入国管理・難民認定法の改正案成立後の本市の対応は？

**執** 今後の議論の行方を注視するとともに、市といたしましては外国人労働者の受け入れ等への関わりについて研究してまいりたいと考えております。

平成31年冬号コラム

世界の記憶 金井沢碑

平成29年10月上野三碑が「世界の記憶」としてユネスコに登録されました。上野三碑のひとつ金井沢碑は、726年に三家氏(みやけし)を名乗る氏族が、祖先の供養と一族繁栄を祈るために造立(ぞうりゆう)した石碑です。人が坐ったほどの大きさで、輝石安山岩(きせきあんざんがん)自然石を使用し、112文字が刻まれています。



金井沢碑

石碑の表面は、摩耗がかなり進んでおり、判読不明の文字もあります。現地で本物の金井沢碑を見ても注意深く見ないと、文字を読むこともできません。

金井沢碑の銘文と読み方

銘文(☒は欠字)

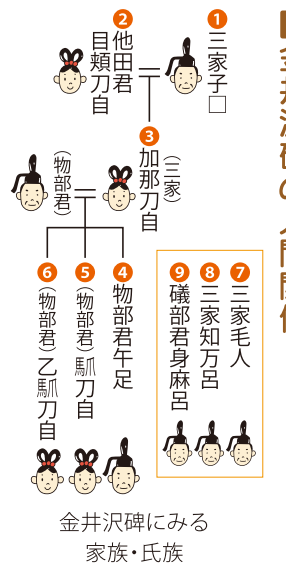
上野國羣馬郡下賛郷高田里  
三家子☒為七世父母現在父母  
現在侍家刀自他田君目類刀自又兎加  
那刀自孫物部君牛足次駙刀自次若駙  
刀自合六口又知識所結人三家毛人  
次知万呂鍛師儀マ君身麻呂合三口  
如是知識結而天地誓願仕奉  
石文  
神龜三年丙寅二月廿九日

読み方

上野國羣馬郡下賛郷高田里の三家子☒が、七世父母と現在父母の為に、現在侍る家刀自の他田君目類刀自、又兎の加那刀自、孫の物部君牛足、次に駙刀自、次に若駙刀自の合せて六口、又知識を結びし所の人、三家毛人、次に知万呂、鍛師の儀部君身麻呂の合せて三口、是の如く知識を結び而して天地に誓願し仕奉る石文  
神龜三年丙寅二月廿九日

碑文には血縁のある6人と関係者3人の9人が書かれております。これらの人びとは「知識」で結ばれているとあり、仏教により結縁し天地に誓願しています。

金井沢碑の人間関係



碑文の一行めに上野國羣馬郡下賛郷高田里(こうざけのくにくるまのこおりしもさぬのさと)とたかだの(ごご)とあります。当時の行政制度である国郡郷里制(こくぐんこうりせい)がこの地まで施行されていたことが解ります。また「羣馬郡(くるまのこおり)」の部分は初めて「群馬」の文字が確認された部分であり、「羣(ぐん)」の文字は群馬県の紋章にも使用されています。群馬県の名前のルーツと言えます。碑文内容の詳細は、解説資料等を参考にしてください。



群馬県の紋章

上野三碑めぐりバス運行

世界の記憶に登録されてから、上野三碑をまわるバスが45分ごとに運行されています。料金は無料です。多くの皆さんに利用していただき、上野三碑を身近に感じていただきたいと思っています。



一周年記念式典行われる

平成30年11月24日高崎市吉井運動公園体育館において、上野三碑ユネスコ「世界の記憶」登録一周年記念式典が開催されました。協議会会長、群馬県知事、高崎市長の挨拶の後、来賓として橋爪県議会議長、柄沢高崎市議会議長の挨拶がありました。上野三碑ボランティア会、山上碑・金井沢碑を愛する会、上野三碑をつなぐ会に対し感謝状の贈呈が行われました。その後福田元総理による登録一周年に寄せてのメッセージがあり、最後に南八幡小学校、吉井小学校、城山小学校の子どもたちが地元の石碑に対する思いを込めた記念宣言を行いました。充実した1年を振り返ると共に、未来に向けた式典となりました。



新風会所属議員一覧 ~市政に関するご相談はお近くの議員まで~

会長 田中 治男 (たなか はるお) 高崎市八幡原町2054 ☎027-346-3287

副会長 寺口 優 (てらぐち まさる) 高崎市金古町2782-2 ☎027-373-3176

副会長 田角 悦恭 (たつの ときやす) 高崎市日高町771-2 ☎090-4613-6635

幹事長 石川 徹 (いしかわ とおる) 高崎市箕郷町東明屋106-1 ☎027-371-3344

副幹事長 追川 徳信 (おいかわ とくのぶ) 高崎市倉渕町三ノ倉1746-1 ☎090-2300-2229

政調会長 時田 裕之 (ときた ひろゆき) 高崎市浜川町1799 ☎090-4948-4450

副政調会長 後閑 賢二 (ごかん けんじ) 高崎市塚田町222-2 ☎027-373-2214

会計 長壁 真樹 (おさかべ しんじ) 高崎市中室田町甲525 ☎027-374-3384

広報 松本 賢一 (まつもと けんいち) 高崎市新町1652-5 ☎090-6033-8421

監査 渡邊 幹治 (わたなべ かんじ) 高崎市倉賀野町1684 ☎027-346-6133

顧問 柴田 和正 (しばた かずまさ) 高崎市金井淵町259 ☎027-343-7161

顧問 柴田 正夫 (しばた まさお) 高崎市下中居町47 ☎027-322-8347

顧問 丸山 和久 (まるやま かずひさ) 高崎市江木町1111-1 ☎027-323-8855

議長 柄沢 高男 (からさわ たかお) 高崎市上里見町197 ☎027-374-4304

青柳 隆 (あおやぎ たかし) 高崎市箕郷町下芝594-1 ☎027-371-2870

後閑 太一 (ごかん たいち) 高崎市十文字町150-1 ☎027-374-0416

飯塚 邦広 (いづか くにひろ) 高崎市吉井町岩崎687-3 ☎090-5427-2201

副議長 根岸 赴夫 (ねぎし ゆきお) 高崎市上中居町407-5 ☎027-326-0635

白石 隆夫 (しらいし たかお) 高崎市石原町4049 ☎027-325-5983

大竹 隆一 (おおたけ りゅういち) 高崎市吉井町片山895-2 ☎027-387-4390

清水 明夫 (しみず あきお) 高崎市山名町1510-1 ☎090-6655-1767

後藤 彰 (ごとう あきら) 高崎市乗附町1563-27 ☎027-328-5100

高崎市議会 新風会 〒370-8501 群馬県高崎市高松町35番地1 新風会ホームページ http://www.shinpuikai.com/

